

16 鉄道橋桁の回転式更換法について

四国鉄道管理局 増 田 薫

(要 旨)

予讃線御東川、土器川、東汐入川各橋梁を回転式鉸桁更換機を使用して橋桁更換を実施した、講演の内容としては次のとおりである。

- (1) 概 要
- (2) 作業順序及び要領
- (3) 本法利用の範囲
- (4) 利害得失
- (5) その他

17 プレパクトコンクリートをトンネルの漏水どめに用いた施工について

四国電力株式会社建設部

(元伊尾木川発電所建設所) 清 水 修 吉

(要 旨)

本施工は本年3月竣工した四国電力株式会社伊尾木川発電所放水路トン

ネル工事に採用して成功を収めたものである。

トンネルの切拓作業中に岩盤の割目を通して約13mの水圧を受けた地下水が漏水し噴出状態となった。その漏水量は次第に増加し約0.25 m^3/s に反んだ。このため地下水位は従来より1.5m低下し周囲の井戸水は涵湧しトンネル工事の作業を中止するに至った。

復旧工事としてトンネル漏水箇所を上、下流両側にコンクリートの隔壁を以て仕切り、内部をプレパクトコンクリートで填充、更に外部よりセメント注入を行って、完全に埋戻し、漏水どめを行ってから再度プレパクトコンクリートを削り取り後規定の覆工を行った。本工事は僅か3.0m面の覆工に過ぎないが、この施工に要した日数120日、使用セメント180t、延人員5,000人に達した。